

令和7年度 大学院 体育学研究科 体育学専攻  
体育科学学位プログラム／体育実践学学位プログラム  
博士前期課程 入学試験Ⅰ期

専 門 科 目

全選抜共通

受験番号

自身の受験番号を必ず記載してください。

**【注意事項】**

1. 出題された5問題から2問題を選択、解答してください。
2. 使用する解答用紙①、②は以下のように指定されていますので注意してください。

- |   |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"><li>(1) 選択した問題の解答を【解答用紙①】、【解答用紙②】にそれぞれ記載してください。</li><li>(2) 解答用紙には、必ず<u>選択した問題番号</u>を記載してください。<br/>問題番号が無記入の場合は解答を無効とします。</li></ol> |
|---|

3. 解答用紙には受験番号、氏名を記入し、出願する学位プログラムに○をつけてコース名を記入してください。
4. 解答用紙が不足した場合は、裏面を利用してください。
5. 問題用紙及び解答用紙は、全て提出してください。

●体育科学学位プログラム／体育実践学学位プログラム共通

次の問題（1）から（5）のうち2つを選択し、解答用紙①、解答用紙②にそれぞれ解答を記載してください。尚、解答用紙には、必ず選択した問題の番号を記載してください。

問題（1）

「体育学」（あるいは「体育科学」「スポーツ科学」）という学問（研究）分野について、説明しなさい。

問題（2）

メガスポーツイベントやプロスポーツなど、トップレベルのスポーツをめぐる巨額の資金がやりとりされるようになることの好ましい面と好ましくない面について、具体例を挙げながら述べなさい。

問題（3）

運動習慣のない成人が初めてマラソンに挑戦をする際、トレーニングの五原則に基づき、トレーニングを行う必要がある。そこでこのトレーニングは、どのように進められるべきかをトレーニングの五原則を示しながら、できる限り具体的に説明しなさい。

問題（4）

持久的トレーニングによって生じる身体の適応について論じなさい。  
また、これらの適応が健康寿命とどのように関連するかについて述べなさい。

問題（5）

2019年より、文部科学省は子供たち一人ひとりに ICT 環境の実現に向けた取り組みを始めました。これにより、体育科、保健体育科でも ICT の積極的な活用が求められています。体育科、保健体育科の授業において、ICT の活用による多くのメリットが報告されている反面、デメリットも指摘されています。

そこで、体育科、保健体育科の授業における ICT 活用に関して、以下の①から③の問いに答えなさい。

①ICT の活用がメリットとなる活用について、具体的な場面を取り上げて記述しなさい。

②ICT の活用がデメリットとなる活用について、具体的な場面を取り上げて記述しなさい。

③上記、②の場面について、あなたの改善策を記述しなさい。